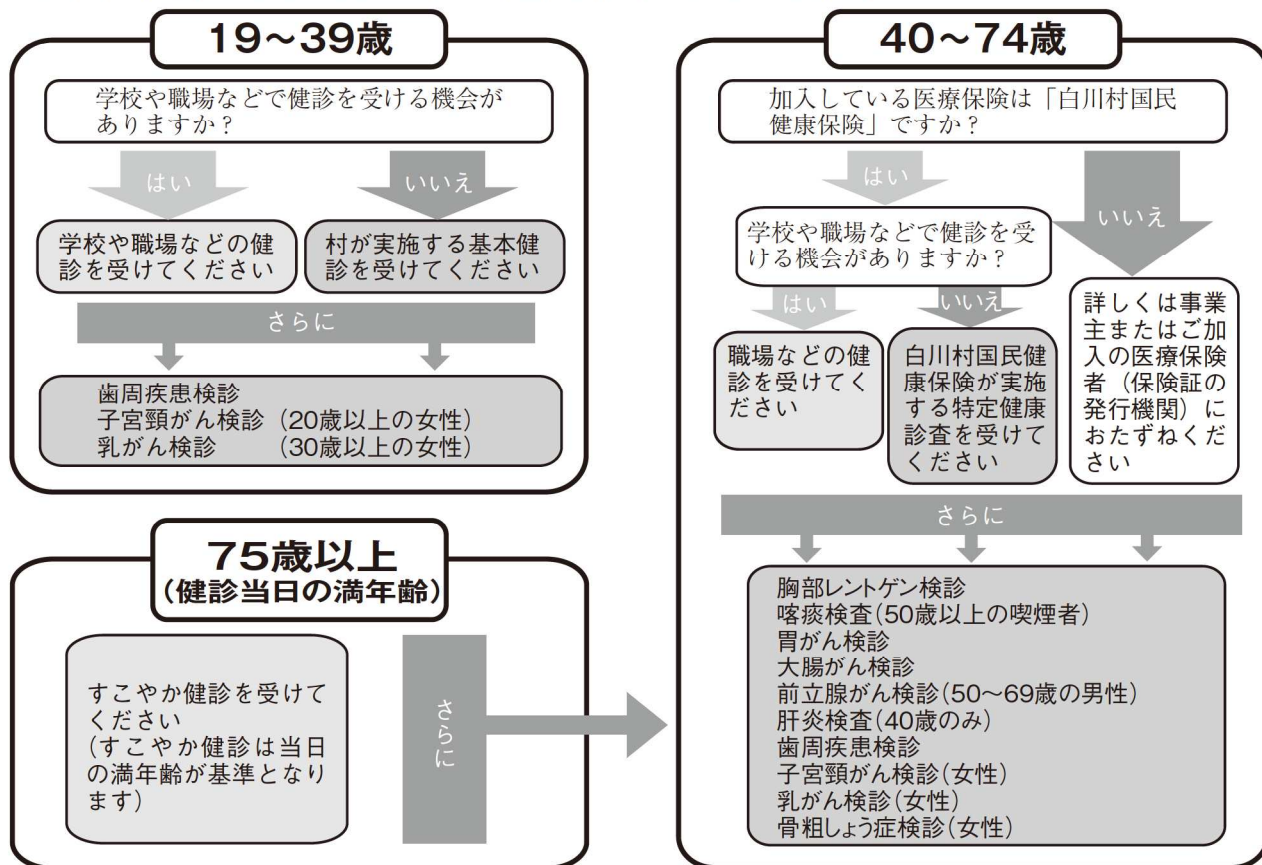


平成27年度

あなたが受ける健診を確認しましょう！

- 健診は、あなたの年齢や加入している医療保険によって申し込み方法や受診方法が異なります。あなたが受ける健診と申し込み方法を次の表で確認しましょう。
- 対象年齢は平成28年3月31日到達時での満年齢です。
- 4月中に、保健推進員さんから「住民健康診査の手引き」と「健康診査・がん検診申し込み書」が配布されますので、ご家族そろってお申し込みの上、積極的に受診しましょう。



【健診日】健診日は、7月6～8日(旧白川小学校体育館) 7月10日(平瀬カルチャーセンター)です。

…… 子宮頸がん・乳がん検診、骨粗しょう症検診のご案内 ……

今年から、骨粗しょう症検診も同時に実施します。(3月には行いませんのでご注意ください)

- 日時・場所 5月11日 AM10:00～11:00 平瀬診療所
PM 1:30～2:30 旧白川小学校体育館

○ 対象者・料金

	対象年齢	料 金
子宮頸がん検診	20～69歳	1,000円
	70歳以上	300円
乳がん検診	30～39歳、50～69歳	1,000円
	40～49歳	1,200円
	70歳以上	300円
骨粗しょう症検診	40～69歳の女性	700円
	70歳以上の女性	300円

※年齢は、平成27年度末到達時の年齢です。

なお、次回の検診日は、9月1日(旧白川小学校体育館のみ)です。

地域おこし協力隊からこんにちは!

地域おこし協力隊・全国サミットで成果報告



3月8日に、六本木ヒルズにて全国各地から活動中の隊員が集まる地域おこし協力隊サミットに参加しました。

白川村は、交流会でのポスター展示のスペースもいただいたので、この1年強の活動の発表を掲載しました。

空き家活用や企業連携など、他地域とは違

う多彩な活動に、他地域や行政関係者からも多くの質問が寄せられました。



シェアハウスづくりがスタート!

移住希望者が村に滞在する場所がない、そんな課題を解決するために今年からシェアハウスを自分たちの手でつくる企画をはじめました。

4月の20～21日には、“解体ワークショップ”として、物件の屋根や壁を抜く解体工事を行いました。

東海や関西などからの遠方からの参加者も多く、こうした共働的な企画は、新しい滞在型観光のアイデアになることを体感しました。

工事の様子は僕たちのブログか、平瀬地区の現場をご覧ください!



旧寺口家活用が始まります

大雪などで延期されていた寺口家の活用が3月末からスタートしました。

文化財をお預かりする緊張感と、昔の方々の生活の息吹が感じられる新鮮な日々を過ごしています。

今後コミュニティスペースなど、住み開きながら村内外の皆さんでよりよい活用体制を考えていきたいと思います。

皆様是非お立ち寄りください。

新隊員が加入しました!

4月から、新隊員4人が加わり、7人での活動となります。

詳細は23ページをご覧ください!

地域おこし隊の活動はインターネットでも公開中!

☆地域おこし協力隊 隊員ブログ“白川村から、こんにちは。” <http://vill-shirakawa-heritage-mgr.blogspot.jp/>

☆facebook Facebookページ 白川村地域おこし協力隊 <https://www.facebook.com/vill.shirakawa.heritage.mgr>

●問い合わせ・ご相談は 白川村役場 まで

白川郷ブランド委員会からのお知らせ vol.8

○第2期白川郷産品決定！

第2期白川郷産品認定の募集を2月に締切、審査会を経て、新たに10品目が認定されました！右記はその10品目です。

今回の認定で計35品目が認定されました。食品から雑貨まで多種多様なものが認定されていますが、新たにものづくりをして認定を受けている方が第1期認定から

増えてきています。また今月より5月末まで産品認定の募集がありますので、応募されたい方は応募要項をご覧ください。下記お問い合わせまでご連絡ください。

白川郷産品認定品	事業者
温故知新.comの手芸品5品 (つまみ細工のヘアアクセサリー、ガーゼの柄マスク、古布のがま口財布、古布とヒデ細工のバック、古布とヒデ細工のかご)	温故知新.com
白川合掌とうふ	宮部豆腐店
石とうふ	
白川合掌あげ	
どぶろく羊羹	田口屋製菓
紫蘇もなか	

◆【白川郷産品認定】応募要項

- ・ 応募期間：平成27年4月～5月29日（金）
- ・ 認定対象：**村民や村内に事業所を有する方が生産もしくは製造等したもの**
- ・ 商品認定及び発表：平成27年7月頃
- ・ 応募方法：所定様式に記載の上、必要書類を添付し白川郷ブランド委員会事務局（役場観光振興課）に提出。※所定様式は役場観光振興課に設置してあります。
- ・ その他：自薦・他薦は問いません！ご相談も受け付けておりますので、お気軽に白川郷ブランド委員会事務局（役場観光振興課）までお問い合わせください。

○静岡県富士市・熱海市で視察研修を行いました！

3月18日、19日に白川郷ブランド委員会の委員10名で、ブランド制度の先進地である静岡県富士市・熱海市に行ってきました。

日付	時間	行程
3/18	11:30～	道の駅富士川楽座視察（販売店視察）
	13:30～	富士市商工会議所視察（制度ヒアリング）
	15:00～	植田産業株式会社視察（製造工場視察）
3/19	8:30～	熱海市街並み視察
	10:00～	熱海市商工会議所視察（制度ヒアリング）
	12:00～	熱海市街並み視察・ブランドショップ視察（販売店視察）
	21:00頃	帰村

左記の通りの行程で視察を行いました。今回は制度作りの参考として、両商工会議所の制度ヒアリングを行いました。またそれだけではなく販売店や生産工場の視察も行い、消費者の商品が届くまでの一連の流れを見て制度について深く考えること

ができました。

今回の視察を終えて委員は、『認定の方法、支援の仕方について踏み込んでもっと考えてもいいと思った。』『村のブランドについてより良いものを押し進めて行けるようにしたい。』と感想を言っていました。この視察を糧に村民の皆さまが自慢できるようなブランドを作っていきたいと思いますので、応援のほどよろしくお願い申し上げます。



お問い合わせ：白川郷ブランド委員会事務局（役場観光振興課）

TEL:6-1311 FAX:6-2016 E-Mail:kankou-sangyoushinkou@vill.shirakawa.lg.jp

単身用集合住宅

「ドミール白川」完成！



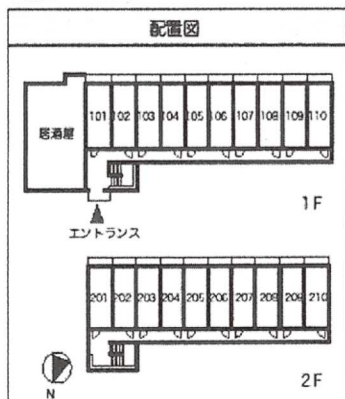
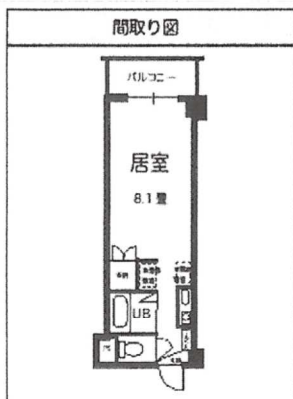
村の企業誘致策の一つとして、(株)共立メンテナンス（東京都）が昨年8月に着工した単身用集合賃貸住宅「ドミール白川」がこのほど完成し、3月25日に共立メンテナンス関係者、村長・村議会議員・鳩谷区長らが参列し竣工式が行われました。

このドミール白川は、老朽化した単身用の教職員住宅に変わるものとして、村が共立メンテナンスへ要望した建物で、白川郷学園教職員の他に一般村民の単身用住宅として利用されます。部屋数は20戸で全室バス・トイレ・ミニキッチン付きの1Kの間取りとなっています。また、住宅に隣接して教職員の夕食提供と村民・観光客が利用できる飲食施設「野乃」も併せて整備されました。

村としても、教職員の居住環境が大きく改善されることで、村の子供たちの教育環境の更なる向上に、更には、不足している単身者の居住場所としても利用され、移住定住者の受け入れ強化など期待を寄せています。

共立メンテナンスは、昨年4月から始まったスクール・福祉バス等の運行業務委託（PKP）に続く事業で、今後も、宿泊施設や漬物工場など、村の6次産業化の促進となる拠点づくりを引き続き要望し、雇用創出・新村民の移住定住の促進・来訪者の受け入れ強化による人口増加と地域活性化に取り組んでいきたいと考えています。

また、今年度村では、引き続き古い教職員住宅の解体と併せ、側溝改修や舗装など周辺環境の整備を実施する予定です。周辺の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。



ドミール白川の概要

住 所：岐阜県大野郡白川村鳩谷字南長44-2
戸 数：20戸
構 造：鉄骨造2階建一部平屋建て
敷地面積：1,183.33㎡
用途地域：未線引地域
間 取 り：1ルーム
専有面積：22.50㎡
バルコニー面積：3.3㎡
竣 工：平成27年3月25日
貸 主：株式会社共立メンテナンス
管理会社：株式会社ビルネット

みんなのスポーツ (敬称略)

活躍した選手の皆さんを紹介します！

第19回村民ゲートボール大会

3月16日(月) ふれあい体育館

優勝 寿会(高桑英一、坪内修一、森崎つさの、
宇田すみ、吉實千恵子)



第49回平湯温泉ジュニアアルペンスキー競技会

3月21日(土) 平湯温泉スキー場

1年生女子の部

優勝 鈴口 真央(荻町)

2年生男子の部

5位 新谷 凌也(木谷)

4年生男子の部

優勝 鈴口 諒真(荻町)



第1回村民卓球大会

3月23日(月) ふれあい体育館

ABブロックの部

優勝 北平 盛彦(戸ヶ野)

2位 坂下 大哉(平瀬)

3位 下方 基樹(鳩谷)

CDブロックの部

優勝 坂下 芽唯(平瀬)

2位 坂下 昭仁(平瀬)

3位 中脇 錬(鳩谷)

EFブロックの部

優勝 高桑 佑典(鳩谷)

2位 坂下 茉穂(平瀬)

3位 阿武砂穂里(鳩谷)

総合優勝 坂下 芽唯(平瀬)



訂正とお詫び

広報3月号、村民スキー大会の結果において、壮年Ⅲの部優勝「新谷時男」となっておりましたが、正しくは1位「福地豊」、2位「新谷時男」です。また小学校低学年女子の部3位「田口小春」となっておりましたが、正しくは「田口心春」です。訂正し、お詫び申し上げます。

祝

しらかわ縁結び事業で、
この3年間に3組の方がご結婚されました！

ご結婚された皆様、心からお祝い申し上げます。

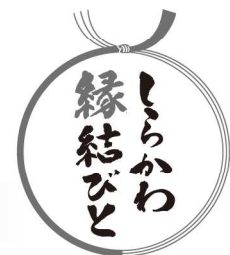
しらかわ縁結びとの会一同よろこびでいっぱいです。これからも「笑顔の夫婦や子供たちがあふれる白川村」を目指して、より一層、しあわせの縁を結ぶお手伝いをしていきます！

しらかわ縁結びと「結婚相談の日」を開催します！

しらかわ縁結びとの会(官民有志の結婚支援の会)では、「結婚相談の日」を下記のとおり開催し、結婚にまつわるあらゆる相談を積極的に受け付けます。本人でも親御さんでもかまいません。どんな些細なことでもかまいませんので、お気軽にお越しいただき、ご相談ください。

開催日	5月13日	5月27日	6月10日	6月24日	7月8日	7月22日
場所	文化交流施設	文化交流施設	平瀬 カルチャーセンター	商工会会議室	文化交流施設	平瀬 カルチャーセンター
時間	午後7:30～午後9:00(1時間30分)					

問合せ先 しらかわ縁結びとの会 事務局(白川村役場 村民課 TEL6-1311)



白川村とくとく商品券の利用率は99.6%!

昨年発行された『白川村とくとく商品券』は2月末をもって利用期間が終了しました。発行総額21,000千円のうち、20,913千円が48店舗で利用されました。今年は村外から通勤されている方にもご購入いただき、多くの皆さまにご利用いただきました。今回も利用期間が秋から冬にかけてということで、灯油等の燃料や自動車整備関係に利用されるケースが特に目立ちました。また生活必需品の購入や理容・美容関係で利用される率も高く、老若男女問わず多くの方に利用いただけたことが伺えます。発行元の白川村地域商品券実行委員会では27年度も国の地方創生交付金を活用し実施する予定です。今後多くの皆さまにご購入・ご利用いただき、村の地域経済と商工業の活性化につなげていきたいと考えています。

業種別利用状況	
業 種	割 合
小 売 店	73.6%
自動車整備	7.9%
理容・美容	5.9%
飲 食 店	3.1%
旅館・民宿	2.0%
建設・建築	1.8%
土産販売店	0.1%
そ の 他	5.6%

とくとく商品券抽選会を行いました!!



3月24日(火) 商品券購入者の特典としてありました『豪華賞品抽選会』が商工会で行われました。実行委員長はじめ各委員が厳正なる抽選を行った結果、計16名の方が当選されました。おめでとうございます!!

地域商品券事業は岐阜県市町村振興補助金を使用して行われております。

村では地域活性化を図る目的として平成26年度岐阜県市町村振興補助金の助成を受けて白川村商品券事業を行いました。

この事業の結果、村民生活に係る費用負担を軽減できたこと、そして村内店舗での購買意欲の向上を図り地域経済および商工業の活性化につながりました。

白川村とくとく商品券
¥1,000

有効期間 平成26年10月21日～平成27年2月28日
発行 白川村地域商品券実行委員会

消防署だより

平成27年度 全国統一防火標語
『無防備な 心に火災が かくれんぼ』

【春の火災予防運動】

白川村の「平成二十七年春の火災予防運動」は五月十日から十六日にかけて実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、防火思想の一層の普及を図るもので、期間中は「火災予防」のサイレン吹鳴、防火パレードや消防団による防火訪問を行います。ご理解・ご協力をお願いします。

【職員紹介】

四月より人事異動に伴い、五名の新しい職員が配属となりました。



大塚 和彦(42歳)
消防司令補(主査)



瀧上 昌彦(51歳)
消防司令(主幹)



下山 拓也(25歳)
消防士(主事補)



磐下 潤(26歳)
消防副士長(主事)



梶垣 晃久(35歳)
消防司令補(主査)

美しい風土、支え合う暮らし、心のふる里「世界遺産」白川郷で勤務できることを誇りに感じるのと同時に、身の引き締まる思いです。
村民、並びに白川郷を訪れる人々の「安心・安全」のため、精一杯勤務させていただきますので、よろしくお願いいたします。

3月中の火災と救急 火災 件 救急 件 救助 件





グリーンシーズンを前に東阪にイベント出展

急な大雪があった3月も最後の週はすっかり春模様となり、ツクシやフキノトウが頭を見せてきています。

こんな冬の最後の週末に、東京と大阪でロングトレイルに関するブース出展を行いました。

東京の、“山の日フォーラム”では、三浦雄一郎さんやモデルのKIKIさんなどの講演があり、二日間で約17,000人が集まる大きなイベントでした。

ブースでの説明にも多くの方に訪れていただきました。



大阪では、グランフロント内にある“好日山荘”にて、小坂の滝めぐりや五色が原、天生湿原など“飛驒の森”のPRキャンペーンに参加して、スライドショーを行いました。

皆さん、白川郷は合掌造りのイメージしかなく、大白川の様子を初めて見る方も多く、中にはどうしても村に行きたくなくなった、という方も多くいらっしゃいました。

自然資源の活用は、村の観光体質の改善や交流人口活用に大きく可能性があることを改めて感じました。



●お問合せ：白山白川郷トレイルクラブ事務局 ☎6-1185 山田

診療所 だより

伊左次 悟 先生



新年度を迎えました

新年度を迎えました。原稿を書いている現在は白川診療所の移転作業の真最中です。普段の診療と違い、引っ越し作業ではうかうかしていると僕もスタッフの邪魔になりますので必死です。とにかくうちのスタッフはよく動くので頭が下がります。なにせ通常1週間は休診にして行う作業をわずか3日の休診でやってしまう計画ですので大変です。土日も自主的に作業を行ってくれたようです（本当は土日はやらないよう指示したのですが…）。この原稿が出たころには運営も軌道にのっていると思いますので、どうぞ皆様新しい白川診療所へお越しください。

さて、もう一度4月からの診療体制の説明をさせて

いただきます。どうも新聞記事が先行し伊左次が郡上に行ってしまうと誤解されている方もいらっしゃるようです。主たる診療は伊左次が変わらず行います。同時に3名の医師と共同診療を行います。他の医師は伊左次の単なる代診ではありません。3名の医師はいずれも自治医大卒の総合診療医であり、伊左次と診療内容を共有していっしょに診療を進めます。ですから外来の担当医が誰であっても、いつでも安心して診療所を受診して下さい。午前中は従来どおりです。午後の診療（月火水金の14時00分から17時00分まで、詳細は診療日程表をご参照下さい）は余裕があると思いますのでお忙しいかたにもお勧めです。3名の医師を簡単に紹介します（詳細な紹介はあらためて行います）。黒川医師は高山赤十字病院で研修を終えたとても優秀な医師で、飛驒のことも熟知している期待の若手です。藤川医師は岐阜県、香川県でへき地医療に従事されてきたベテランです。後藤医師は和良診療所（郡上市）で20年以上勤務されてきた大ベテラン、大先輩で白鳥病院長、県北西部地域医療センター長になります。どの医師が担当でもいつでも安心して受診して下さい。

白川村体育・文化芸術振興激励金

平成27年度から、体育・文化芸術振興を活発に推進、応援するため激励金を交付することとしました。今まで出場に際し、懸垂幕等で村民に周知し応援してきましたが、今年度からは激励金を交付することでの応援に変更したいと思います。

スポーツ分野、文化芸術分野で県大会を勝ち抜いての東海大会、全国大会へ出場された方に対し、下記のとおり激励金を交付します。

区 分	対 象 者	交 付 額
オリンピック大会	白川小・中いずれかの卒業生。 又は、白川村に1年在住。	5万円
世界大会（I O C主催）	白川村在住者	2万円～3万円
全国大会（J O C主催）	白川村在住者	1万円～2万円
国民体育大会	白川村在住者。又はふるさと選手。	1万円
世界規模及び全国大会	白川村在住、又は在勤、通学する方。	2万円
東海大会	白川村在住、又は在勤、通学する方。	1万円
文化芸術の大会	白川村在住、又は在勤、通学する方。	1万円～2万円

団体での出場は金額が異なります。

申請方法

- ①教育委員会へ出場の決まった大会を報告して下さい。
- ②教育委員会から申請書をお渡ししますので記入し、大会要綱と選手名簿をつけて提出して下さい。
- ③口座振込でお支払いになります。（場合に寄ってはお支払いまでに時間がかかる場合があります。）
- ④大会が終了したら、結果の報告をして下さい。

注 意

- 激励金の交付は、出場する選手から申請された場合に交付するものとします。
- 激励金を交付することから、懸垂幕は掲示しないこととします。

詳細については教育委員会までご連絡いただければ、資料をお送りいたします。

お問い合わせ先
白川村教育委員会 社会体育担当 （Tel:6-1311）